

2 - 5 関東南部の上下変動

Vertical Movements in South Kanto District

国土地理院 測地部
Geodetic Division,
Geographical Survey Institute

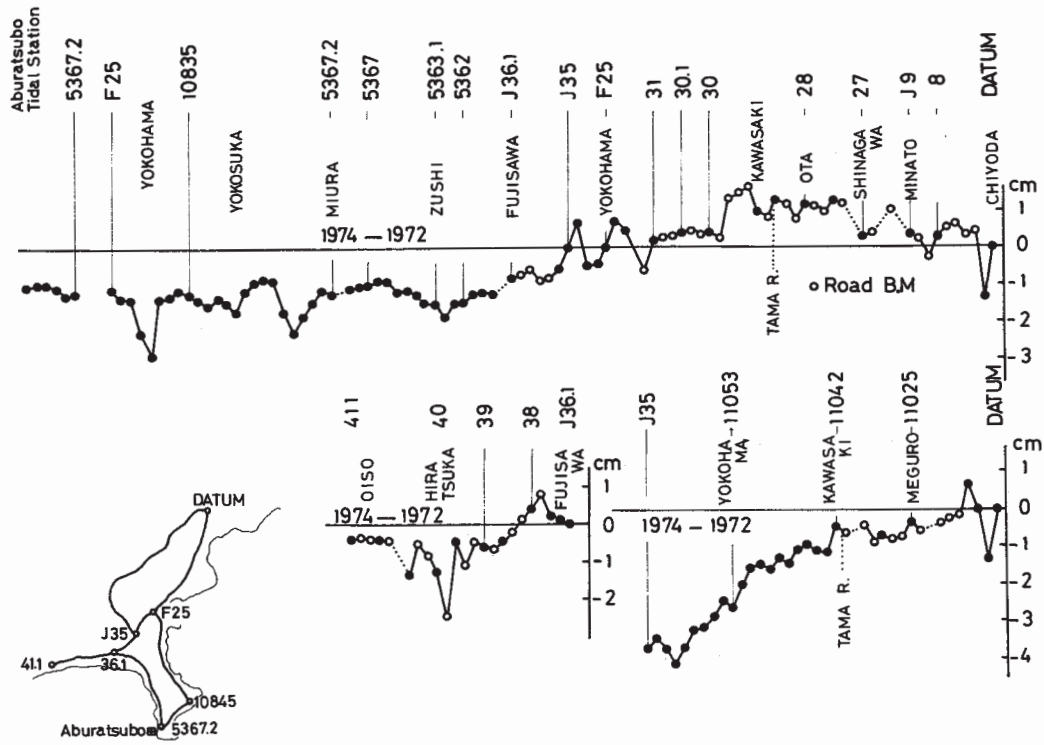
三浦・房総半島地域における上下変動については、その都度地震予知連絡会会報^{1), 2), 3), 4), 5)}にて報告されてきたが、1974年同地域の一等水準測量が終了したので、その結果を報告する。

第1図は、三浦半島(1972年10～12月-1974年1～3月)における上下変動である。上段の図では、川崎付近で若干の隆起傾向が見られる(34頁参照)が、三浦半島は全体的に沈下の傾向にある。J 35の変動は殆どない。下図においてJ 35が約4cm沈下しているのは、1972年および1974年のそれぞれの測量の環閉合の符号が逆にでているため、見かけ上現われたものである。平塚付近の沈下は地盤の沈下によるものである。

第2～4図は、房総半島(1973年～1974年)における、各路線毎の上下変動である。船橋市、千葉市付近の異常な沈下は、地下水の汲出による沈下であろう。その他については特別な変化は見られない。

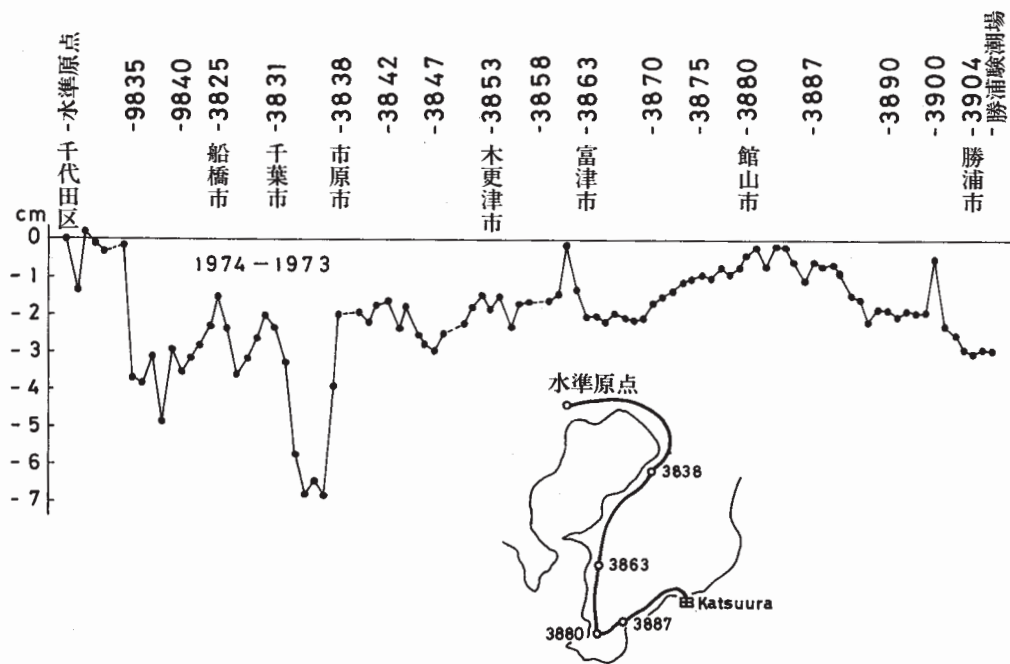
参 考 文 献

- 1) 国土地理院地殻活動調査室, 房総, 三浦半島地域における地殻活動状況, 連絡会報, 1, 25～33, 1969
- 2) 国土地理院地殻活動調査室, 最近の関東南部の地殻変動, 連絡会報, 3, 25～32, 1970
- 3) 国土地理院地殻活動調査室・測地部, 関東南部における最近の地殻変動(3), 連絡会報, 6, 25-32, 1971
- 4) 国土地理院測地部・地殻活動調査室, 関東南部の上下変動, 連絡会報, 10, 24～29, 1971
- 5) 国土地理院測地部, 土浦, 銚子, 勝浦間の上下変動, 連絡会報, 12, 31～32, 1974



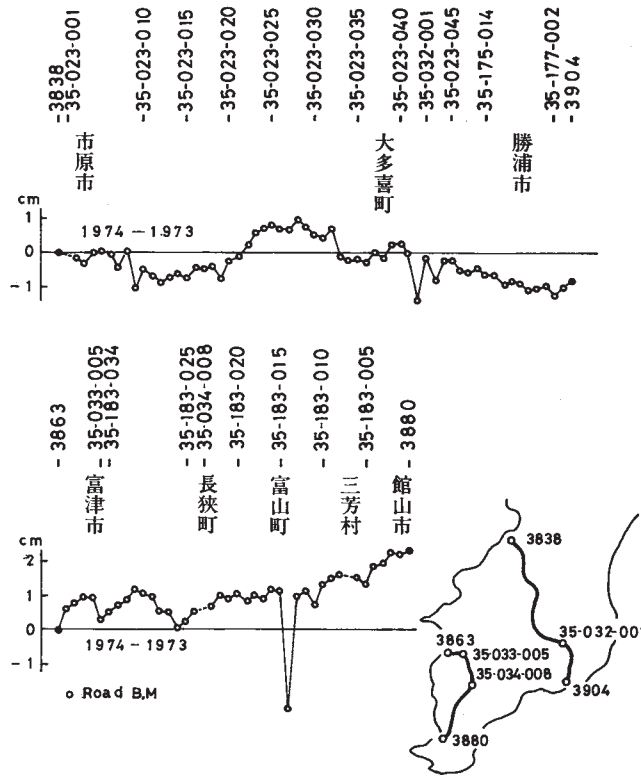
第1図 三浦半島の上下変動

Fig. 1 Vertical movements in Miura peninsula.



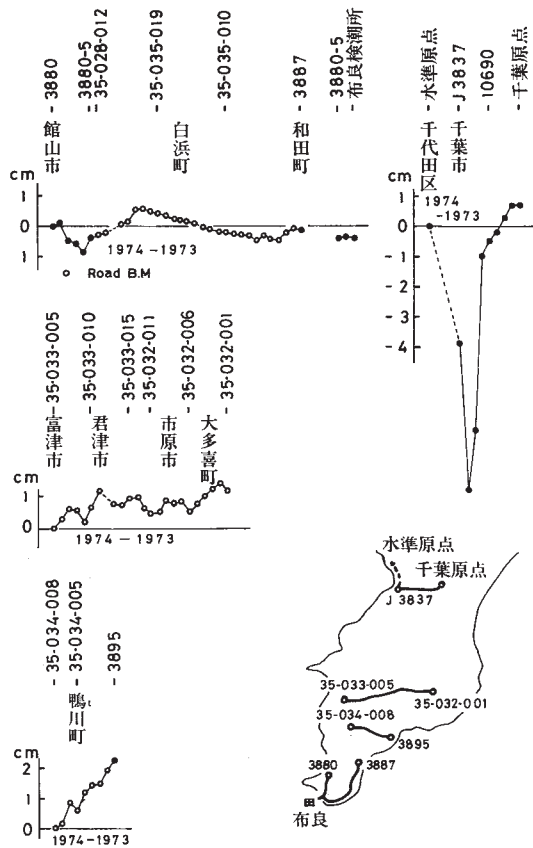
第2図 房総半島の上下変動（その1）

Fig. 2 Vertical movements in Boso peninsula (series 1).



第3図 房総半島の上下変動（その2）

Fig. 3 Vertical movements in Boso peninsula (series 2).



第4図 房総半島の上下変動（その3）

Fig. 4 Vertical movements in Boso peninsula (series 3).